

研 修 カ リ キ ュ ラ ム (1)

研修期間：平成 29 年 6 月 4 日 (日) ～平成 29 年 9 月 17 日 (日)

実施年月日 (曜日)	時 間 (実時間数) ※1	科 目	内 容 ※2	講師職氏名 (講師要件等) ※3	備 考
平成 29 年 6 月 4 日(日)	9:00～9:30 (30 分)	開講式 オリエンテーション		鈴木 良幸	
	9:30～12:30 (3 時間)	1.職務の理解 (1)多様なサービスの理解	講義 (テキスト)	梅井 正道 (介護支援専門員)	
	13:30～16:30 (3 時間)	1.職務の理解 (2)介護職の仕事内容や働く現場の理解	視聴覚教材の活用 現場職員による体験談を踏まえた講義	片桐 麻美 (介護福祉士)	
平成 29 年 6 月 11 日(日)	9:00～11:00 (2 時間)	2.介護における尊厳の保持・自立支援 (1)人権と尊厳を支える介護 (2)自立に向けた介護	講義 (テキスト) 現場職員による体験談を踏まえた講義、グループワーク	枝川 庄五 (介護福祉士) 沼田 由美子 (介護福祉士)	
	12:00～15:00 (3 時間)	3.介護の基本 (1)介護職の役割、専門性と多職種との連携 (2)介護職の職業倫理 (3)介護における安全の確保とリスクマネジメント (4)介護職の安全	講義 (テキスト) 事例を提示したチームケアに関する講義 リスク検討を行い、現場事例を提示した講義	雨谷 浩明 (介護福祉士) 塚田 綾子 (介護福祉士)	
	15:00～17:00 (2 時間)	4.介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (1)介護保険制度 (2)医療との連携とリハビリテーション (3)障害者自立支援制度及びその他制度	講義 (テキスト)	坂場 紀子 (訪問看護師) 明珍 真由美 (訪問看護師)	
平成 29 年 6 月 18 日(日)	9:00～12:00 (3 時間)	5.介護におけるコミュニケーション技術 (1)介護におけるコミュニケーション (2)介護におけるチームのコミュニケーション	講義 (テキスト) 言語、非言語的コミュニケーションの体験をふまえた講義	深谷 哲央 (介護福祉士) 高橋 みち子 (訪問介護員 1 級)	
	13:00～16:00 (3 時間)	6.老化の理解 (1)老化に伴うこととからだの変化と日常 (2)高齢者と健康	講義 (テキスト)	中野 智江子 (看護師) 片岡 美智子 (准看護師)	

※1 「実時間数」については、休憩時間（食事休憩等）を抜いた実時間数を記入すること。

※2 「内容」については、演習又は実習を含む科目の場合、その旨を記載すること。

※3 「講師要件等」については、当該講師が満たす当該科目を担当するために必要な講師要件を記入すること。

例 1 茨城太郎 (介護福祉士)

例 2 霞ヶ浦花子 (地域包括支援センター職員)

様式 8 (要綱第 6 条第 1 項第 7 号関係)

研 修 カ リ キ ュ ラ ム (2)

研修期間：平成 29 年 6 月 4 日 (日) ～平成 29 年 9 月 17 日 (日)

実施年月日 (曜日)	時 間 (実時間数) ※1	科 目	内 容 ※2	講師職氏名 (講師要件等) ※3	備 考
平成 29 年 6 月 25 日(日)	9:00～12:00 (3 時間)	7.認知症の理解 (1)認知症を取り巻く状況 (2)医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 (3)認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 (4)家族への支援	講義 (テキスト) 現場職員による体験談を踏まえた講義、グループワーク	山本 義則 (介護支援専門員) 深作 紀子 (准看護師)	
	13:00～16:00 (3 時間)	8.障害の理解 (1)障害の基礎的理解 (2)障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識 (3)家族の心理、かかわり支援の理解	講義 (テキスト)	清水 孝一 (介護福祉士)	
平成 29 年 7 月 2 日(日)	9:00～12:00 (3 時間)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術 (1)介護の基本的な考え方	講義 (テキスト) ICF の理論、介護福祉士の定義等を提示した講義	長谷川 崇 (介護福祉士)	
	13:00～16:00 (3 時間)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術 (2)介護に関するこころのしくみの基礎的理解	講義 (テキスト) 老化、障害を受け入れる過程のこころの変化を検討、理解するワーク、講義	羽富 栄子 (看護師)	
平成 29 年 7 月 9 日(日)	9:00～11:00 (2 時間)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術 (3)介護に関するからだのしくみの基礎的理解	講義 (テキスト)	平松 香代子 (看護師)	
	12:00～15:00 (3 時間)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術 (4)生活と家事	講義 (テキスト)	田口 ひろみ (管理栄養士)	
	15:00～17:00 (2 時間)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術 (5)快適な居住環境と介護	講義 (テキスト) 福祉用具等に触れながらの講義	宇留野 淳 (介護福祉士)	
平成 29 年 7 月 16 日(日)	9:00～12:30 (3,5 時間)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術 (6)整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	講義 演習 (整容、更衣、着脱)	口町 美也子 (訪問介護員 1 級) 飯島 厚美 (介護福祉士)	
	13:30～17:00 (3,5 時間)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術 (7)移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護①	講義 演習 (体位、姿勢)	清水 久美子 (介護福祉士) 菅谷 ひとみ (介護福祉士)	

様式 8 (要綱第 6 条第 1 項第 7 号関係)

研 修 カ リ キ ュ ラ ム (3)

研修期間：平成 29 年 6 月 4 日 (日) ～平成 29 年 9 月 17 日 (日)

実施年月日 (曜日)	時 間 (実時間数) ※1	科 目	内 容 ※2	講師職氏名 (講師要件等) ※3	備 考
平成 29 年 7 月 23 日(日)	9:00～12:30 (3,5 時間)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術 (7)移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護⑦	講義 演習 (移乗、移動)	松本 太一 (介護福祉士) 宇留野 淳 (介護福祉士)	
	13:30～17:00 (3,5 時間)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術 (8)食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	講義 演習 (食事、水分補給)	松岡 淳子 (介護福祉士) 小林 直美 (介護福祉士)	
平成 29 年 7 月 30 日(日)	9:00～12:30 (3,5 時間)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術 (9)入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	講義 演習 (入浴、清拭)	米川 由香 (介護福祉士) 片桐 麻美 (介護福祉士)	
	13:30～17:00 (3,5 時間)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術 (10)排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	講義 演習 (トイレ、オムツ)	関沢 恭鷹 (介護福祉士) 大月 幸江 (介護福祉士)	
平成 29 年 8 月 6 日(日)	9:00～12:30 (3,5 時間)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術 (11)睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	講義 演習 (シーツ交換)	大津富三弘 (介護福祉士) 鈴木 陽子 (介護福祉士)	
	13:30～16:00 (2,5 時間)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術 (12)死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	「生」の充実と尊厳ある「死」についてのワーク、講義	坂場 紀子 (訪問看護師) 明珍 真由美 (訪問看護師)	
	16:10～17:00	実習のオリエンテーション		鈴木 良幸	
平成 29 年 8 月 7 日～ 8 月 31 日	9:30～16:30 (6 時間) 2 日間	9.こころとからだのしくみと生活支援技術 II.生活支援技術の学習 (介護実習)	特養介護実習	特養職員	
		9.こころとからだのしくみと生活支援技術 II.生活支援技術の学習 (介護実習)	デイサービス介護実習	通所職員	

様式8（要綱第6条第1項第7号関係）

研 修 カ リ キ ュ ラ ム (4)

研修期間：平成29年6月4日（日）～平成29年9月17日（日）

実施年月日 (曜日)	時 間 (実時間数) ※1	科 目	内 容 ※2	講師職氏名 (講師要件等) ※3	備 考
平成29年 9月3日(日)	9:00～12:00 13:00～16:00 (6時間)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術 (13)介護過程の基礎的理解	講義 演習（事例のグループワーク、発表）	山崎 徹 (介護福祉士)	
平成29年 9月10日(日)	9:00～12:00 13:00～16:00 (6時間)	9.こころとからだのしくみと生活支援技術 (13)総合生活支援技術演習	講義 演習（事例のグループワーク、発表）	長谷川 崇 (介護福祉士)	
平成29年 9月17日(日)	9:30～11:30 (2時間)	10. 振り返り (1)振り返り	各自の振り返り発表後、要点をまとめる	片倉 克彦 (介護福祉士)	
	12:30～14:30 (2時間)	10. 振り返り (2)就業への備えと研修修了後における継続的な研修	講義		
	14:45～15:45 (1時間)	11. 修了評価	筆記テスト	鈴木 良幸	
	16:30～17:00	閉講式			

様式 8 (要綱第 6 条第 1 項第 7 号関係)

研修カリキュラム (1) 通信制における科目別課題の提出期限

研修期間：平成 29 年 6 月 4 日 (日) ～平成 29 年 9 月 17 日 (日)

提出回	科目	科目ごとの提出期限	時間数	講師氏名 (講師要件等)	備考
第 1 回	2.介護における尊厳の保持・自立支援 (1)人権と尊厳を支える介護 (2)自立に向けた介護	平成 29 年 6 月 21 日 (水)	7 時間	枝川 庄五 (介護福祉士) 沼田由美子 (介護福祉士)	
	3.介護の基本 (1)介護職の役割、専門性と多職種との連携 (2)介護職の職業倫理 (3)介護における安全の確保とリスクマネジメント (4)介護職の安全		3 時間	雨谷 浩明 (介護福祉士) 塚田 綾子 (介護福祉士)	
	4.介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (1)介護保険制度 (2)医療との連携とリハビリテーション (3)障害者自立支援制度及びその他制度		7 時間	坂場 紀子 (訪問看護師) 明珍 真由美 (訪問看護師)	
	5.介護におけるコミュニケーション技術 (1)介護におけるコミュニケーション (2)介護におけるチームのコミュニケーション		3 時間	深谷 哲央 (介護福祉士) 高橋みち子 (訪問介護員 1 級)	
	6.老化の理解 (1)老化に伴うこころとからだの変化と日常 (2)高齢者と健康		3 時間	中野 智恵子 (看護師) 片岡 美智子 (准看護師)	
第 2 回	7.認知症の理解 (1)認知症を取り巻く状況 (2)医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 (3)認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 (4)家族への支援	平成 29 年 7 月 12 日 (水)	3 時間	山本 義則 (介護支援専門員) 深作 紀子 (准看護師)	
	9.こころとからだのしくみと生活支援技術 (3)介護に関するからだのしくみの基礎的理解		2 時間	平松 香代子 (看護師)	
	9.こころとからだのしくみと生活支援技術 (4)生活と家事		1 時間	田口 ひろみ (管理栄養士)	
	9.こころとからだのしくみと生活支援技術 (5)快適な居住環境と介護		2 時間	宇留野淳 (介護福祉士)	

※通信制で実施する科目については、カリキュラム (2) にまとめて記載すること。

※通信制で研修を実施する場合、本紙とは別に事業者指定申請時に、「講義を通信の方法によって行う地域」及び「添削指導の方法 (各科目の添削課題、解答及び解説を含む)」について提出する必要があります。

様式 8 (要綱第 6 条第 1 項第 7 号関係)

研修カリキュラム (2) 通信制における科目別課題の提出期限

研修期間：平成 29 年 6 月 4 日 (日) ～平成 29 年 9 月 17 日 (日)

提出回	科 目	科目ごとの 提出期限	時間数	講師氏名 (講師要件等)	備 考
第 3 回	9. ことごとからだのしくみ と生活支援技術 (6) 整容に関連したことごと からだのしくみと自立に向けた 介護	平成 29 年 8 月 2 日 (水)	1 時間	口町 美也子 (訪問介護員 1 級) 飯島 厚美 (介護福祉士)	
	9. ことごとからだのしくみ と生活支援技術 (7) 移動・移乗に関連したことごと とからだのしくみと自立に向 けた介護①		1 時間	清水 久美子 (介護福祉士) 菅谷 ひとみ (介護福祉士) 松本 太一 (介護福祉士) 宇留野 淳 (介護福祉士)	
	9. ことごとからだのしくみ と生活支援技術 (8) 食事に関連したことごと からだのしくみと自立に向けた 介護		1 時間	松岡 淳子 (介護福祉士) 小林 直美 (介護福祉士)	
	9. ことごとからだのしくみ と生活支援技術 (9) 入浴、清潔保持に関連したこ とごとからだのしくみと自立 に向けた介護		1 時間	米川 由香 (介護福祉士) 片桐 麻美 (介護福祉士)	
	9. ことごとからだのしくみ と生活支援技術 (10) 排泄に関連したことごと からだのしくみと自立に向けた 介護		1 時間	関沢 恭鷹 (介護福祉士) 大月 幸江 (介護福祉士)	
	9. ことごとからだのしくみ と生活支援技術 (11) 睡眠に関連したことごと からだのしくみと自立に向けた 介護		1 時間	大津 富三弘 (介護福祉士) 鈴木 陽子 (介護福祉士)	
	9. ことごとからだのしくみ と生活支援技術 (12) 死にゆく人に関連したこ とごとからだのしくみと自立に 向けた介護		1 時間	坂場 紀子 (訪問看護師) 明珍 真由美 (訪問看護師)	

※通信制で実施する科目については、カリキュラム (2) にまとめて記載すること。

※通信制で研修を実施する場合、本紙とは別に事業者指定申請時に、「講義を通信の方法によって行う地域」及び「添削指導の方法 (各科目の添削課題、解答及び解説を含む)」について提出する必要があります。